

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	拘束をしないケアの実践について、現在やむを得ない状況での拘束があり、医師の指示のもと使用している。	拘束は、精神的苦痛や肉体的苦痛が伴う事が多い為、出来るだけ早い段階で拘束が無くなるよう努める。	毎月、身体拘束について継続すべきか、状況を変える事によって拘束をしない方向性にできるのか話し合いを継続すると共に、訪問看護師との話し合いも含めてケアに取り組む。	12ヶ月
2	35	災害対策について、地震や停電等についてのマニュアルが不足しており、救命救急の受講も必要としている。	全職員が救命救急を受講し、災害や火災時に対する対応が十分に出来るようになる。	救急救命の受講と、地震や停電時等のマニュアルの作成、全職員の十分な避難訓練の実施を行う。	12ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。